

第75回 広告電通賞 2つの部門で銀賞受賞！
MAD STARS 2022 (釜山国際広告祭)でもクリスタル賞を獲得！
TOKYO FMとルミネのコラボレーションによるお弁当×オーディオコンテンツ
「聴いて旅する幕の内 おととめし」

TOKYO FMは、株式会社ルミネが主催する「聴いて旅する幕の内 おととめし」のオーディオコンテンツを株式会社ルミネとコラボレーションして昨年制作し、その「おととめし」が、第75回広告電通賞の「エリアアクティビティ」部門と「イノベーティブ・アプローチ」部門の2つの部門で銀賞を受賞いたしました。

また、韓国で開催される全世界を対象とした広告アワード、MAD STARS 2022(釜山国際広告祭)でも、クリスタル賞(金、銀、銅に続く)を獲得しました。昨年の2021 61st ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS ラジオ&オーディオ広告部門 B カテゴリーでのACCシルバー受賞に続いての受賞になります。

「聴いて旅する幕の内 おととめし」は、喫食しながらオーディオコンテンツを聴取することで、あたたか食材の地域の風景や景色、空気や鼓動、気持ちや人の温もりといった他の感覚をも感じようような体験ができるお弁当。使用されている地域の食材1品1品に込められたストーリーや思いを朗読ドラマとして提供することで喫食時のおいしさが増すことも狙ったもので、この新しい“聴食”体験ができるオーディオコンテンツが各広告アワードで高い評価を獲得いたしました。



「聴いて旅する幕の内 おととめし」は、オーディオコンテンツを聴きながら食べる、地域の特産品を使用した体験型幕の内お弁当。音や声を聴きながら、現地に暮らす人たちと出会える旅を実現する。お弁当のランチョンマットに記載されたQRコードをスマートフォンで読み取ることでオーディオコンテンツ「聴いて旅する幕の内 おととめし」が聴取できる他、TOKYO FMが運営するオーディオコンテンツプラットフォーム「AuDee(オーディー)」で配信。第一弾は山形県最上地域、第二弾は、島根県出雲地域で展開いたしました(*現在はサービス終了)。

こちらのオーディオコンテンツの第1弾「聴いて旅する幕の内 おととめし meets 最上」が昨年の2021 61st ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS ラジオ&オーディオ広告部門 B カテゴリーでのACCシルバーを受賞しましたが、この度、第2弾「聴いて旅する幕の内 おととめし meets 出雲」も併せて第75回広告電通賞の「エリアアクティビティ」部門と「イノベーティブ・アプローチ」部門の2つの部門で銀賞を受賞。また、2022年8月25日から27日まで韓国で開催された全世界を対象とした広告アワード「MAD STARS 2022(釜山国際広告祭)」(旧 AD STARS)において、クリスタル賞(金、銀、銅に続く)を獲得しました。

今後もTOKYO FMは、オーディオコンテンツ事業者として、放送のみならずデジタル領域においても、「AuDee」を通じて、オーディオコンテンツを主軸にしたエンターテインメントとビジネスを拡大してまいります。

【AuDee(オーディー)】

<スマートフォンアプリケーション>

iOS <https://apps.apple.com/jp/app/id1089137028?mt=8>

Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=mobi.gsj.park>

<WEB サイト>

<https://audee.jp/>



【味覚・嗅覚とデジタルオーディオコンテンツによるデジタル接点の融合と創出】

味覚と嗅覚に訴求する商品をデジタル領域で提供することは困難ですが、オーディオコンテンツと融合させ一体のエンターテインメントとして提供することで、消費者や利用者とのデジタル領域での接点を創出することができ、味覚や嗅覚に訴える商品のデジタルトランスフォーメーションを進めることができる他、味覚・嗅覚と聴覚のエンターテインメント性にシナジー効果が生まれることで、それらの商品の価値を高めることができます。

また、オーディオコンテンツはアイズフリーであるため、商品を利用・閲覧をしながら、または喫食などの行動をしながらでもお楽しみいただける想像性豊かなエンターテインメントです。これらのオーディオコンテンツが有する特性により、商品の生産者や製造者と、消費者や利用者との間のエンゲージメントを高め、ブランディングに貢献することができます。

【オーディオコンテンツ 聴いて旅する幕の内 おととめし】

TOKYO FM が株式会社ルミネとコラボレーションして制作したオーディオコンテンツ「聴いて旅する幕の内 おととめし」は、地域の特産品を使用したお弁当を喫食しながら聴取することで、あたかもその地域の風景や景色、空気や鼓動、気持ちや人の温もりといった他の感覚をも感じるような体験ができる朗読ドラマです。

【広告電通賞について】

広告電通賞は、1947(昭和 22)年 12 月に創設された日本で最も歴史のある総合広告賞です。「広告電通賞審議会」によって運営されており、優れた広告コミュニケーションを実践した広告主を顕彰することで広告主の課題解決の道を広げ、日本の産業・経済・文化の発展に貢献することを目指しています。選考は全国の広告主、媒体社、クリエイター、有識者ら約 500 人から構成される選考委員により行われます。